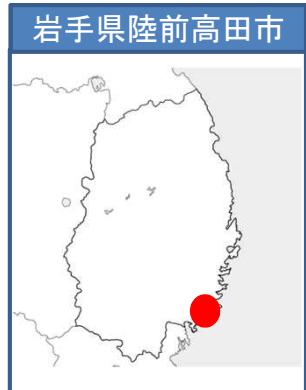


# 特定非営利活動法人SET(「陸前高田この瞬間(仮称)」協議会) [岩手県陸前高田市]

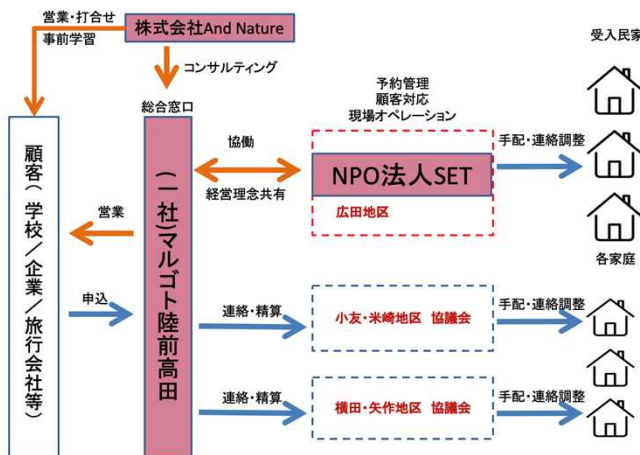
りくぜんたかだ

○修学旅行市場で絶対数の顧客基盤作りを目指した結果、2019年は東日本最大の受入数を達成見込み。修学旅行だけで10,000人を早期に達成させ、沖縄、南信州と並ぶ日本三大教育旅行民泊地となることが第一目標。

○教育旅行取扱によって得られた人、物、金、ノウハウはそのまま、インバウンド市場において滞在促進となるプログラムを造成中。私有地や休眠資産を活用(シェアリング)した、アルベルゴ・デ・フーズや私有地キャンプ場、農家・漁家めし場が造成中。



## 【実施体制】



【採択年度】  
平成30年度

【事業実施期間】  
平成30～31年度

## 【特徴的な取組】

- 教育旅行の絶対的顧客基盤確立と顧客データの能動的利用
- エリアを一つの宿泊施設(アルベルゴ・デ・フーズ)の造成
- 農家私有地のシェアリング  
(例)キャンプ場等



農家私有地キャンプ場



アルベルゴ・デ・フーズ

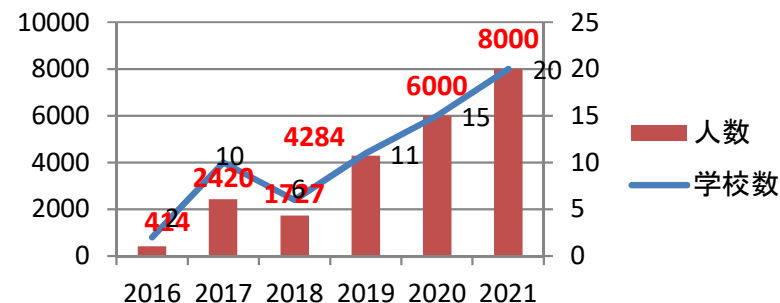


高台移転後の市の中心「アパッセたかた」

観光資源として震災遺構を取り壊さず活用したタビック

## 【取組内容】

■修学旅行受入推移 ※2020年以降は目標値



## ■修学旅行以外の実績(2018年度現在)

- ・インバウンド、一般企業、大学
  - ①民泊(大学、企業、インバウンド) 868人
  - ②滞在促進プログラム(震災遺構ツアー等) 2,696人

## ■修学旅行以外の顧客としてインバウンド

本年よりインバウンドを対象市場と捉え、滞在プログラムとして地域を一つの宿泊施設と捉えたアルベルゴ・デ・フーズを本格稼働。併せて、地域の私有地をキャンプ場、農家めし、などを整備

## ■受入民家の数

2015年は3軒でスタートした農泊受入民家も2019年現在、180軒まで増えた。※一時的な受入民家も含む。

## インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約